

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 3 2 3 9

2025年4月18日

第 3 3 回 例 会

The Magic of Rotary

ロータリーのマジック

2024~2025年度 R I 会長

ステファニー A. アーチック

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

人吉ロータリークラブ
ホームページ

f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2024~2025年度 人吉ロータリークラブテーマ

もっと、ロータリーを楽しもう

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

来訪者紹介、会長の時間

幹事報告

出席率報告、会務報告

職業奉仕委員会「優良職員表彰式」

人吉RCチャレンジカップ報告

2025-2026年度地区研修・協議会報告（前半）

寄付カード

点 鐘

岩井和彦 会長

歌 唱

ソングリーダー 小川孝博 委員

国 歌	「君が代」
R S	「奉仕の理想」

司会・進行

プログラム 春木 颯 委員長

来訪者紹介

優良職員表彰 被表彰者 6名

会長の時間

会長 岩井和彦

本日は、優良職員として表彰を受けられる7名の皆様をお迎えしての例会となります。なお、1名の方は仕事の都合でご欠席となっておりますが、あわせてここにご紹介させていただきます。

優良職員として推薦を受けられた皆様、ようこそお越しくださいました。このたびの受賞、誠にありがとうございます。後ほど、お一人おひとりのご紹介と表彰式を行います。また、初めてロータリークラブの例会にご参加いただいた皆様には、「例会とはどういうものか」を少し感じていただける機会になれば幸いです。

さて、私が今お話しているこの「会長の時間」は、年度ごとのクラブ会長に与えられているお話の時間です。例会の冒頭に自由なテーマでお話しさせていただきます。ロータリーに関すること、職業のこと、趣味の話まで内容はさまざまですが、毎週お話を考えるのは少し大変です。皆さんの職場の社長や上司が、金曜日のお昼になると「ロータリーの例会に行ってくる」と言って出かけていかれるのを見て、「一体、何をしているのだろうか？」と気になっていた方もいらっしゃるかと思いますので、簡単にロータリーについてご紹介させていただきます。

ロータリークラブの始まりは、今から約120年前の20世紀初頭。アメリカ・シカゴで、自由主義経済の過熱により、過当競争や誇大広告、不正な取引が横行していた時代でした。そうした中、青年弁護士ポール・ハリスが、信頼できる仲間と公正な取引を行い、ビジネスを通じて友情を育むことを目的に、友人3人とともに1905年2月23日、「シカゴロータリークラブ」を創設しました。クラブ名の「ロータリー」は、メンバーが順番に自分の事務所で会合を開いていたことに由来します。その後、同じ志を持つクラブが次々と各地に生まれ、アメリカ国内のみならず、世界中に広がっていきました。

現在では、200を超える国と地域に、3万6,000以上のクラブが存在し、会員数はおよそ120万人にのびります。これら世界中のクラブをまとめる連合体を「国際ロータリー (RI)」と呼びます。日本では、1920年（大正9年）に米山梅吉氏が東京ロータリークラブを設立し、世界で855番目のクラブとして国際ロータリーに承認されました。私たち「人吉ロータリークラブ」は、昭和32年5月25日、熊本県で2番目のクラブとして創立されました。そして2年後には、いよいよ70周年という大きな節目を迎えます。現在は52名の会員で活動しており、一時は70名を超える会員が在籍していた時期もありましたが、近年のコロナ禍や災害の影響により減少しております。

ロータリークラブは、「奉仕の理想」を信条とし、さまざまな職業の会員が、それぞれの分野で社会に貢

献することを目的としています。その奉仕活動の一つに「職業奉仕」という分野があります。これは、自分の職業を通じて社会に貢献するという理念です。本日、表彰を受けられる皆様も、まさにこの「職業奉仕」の実践者であり、日々の誠実なお仕事を通して、社会に貢献してくださっています。本日の例会は、その感謝の気持ちを表す機会でもあります。

以上、簡単ではございますが、ロータリーのご紹介とさせていただきます。

正直申し上げますと、自社の社員の前で話すのは少し照れくさいのですが、日頃から優秀な社員に支えられているおかげで、あまり優秀ではない私も、ロータリアンの一員として頑張ることができております。ですので、もし今後、社長や上司が金曜日のお昼に「ロータリーに行ってくる」と、いそいそと出かける姿を見かけたときは、ぜひ笑顔で送り出していいただければ嬉しく思います。本日は真面目にお話しさせていただきました。ご清聴ありがとうございました。

幹事報告

幹事 伊久美早利

○地区大会行程の案内

日時：4月26日(土)10:30～16:00(受付は9時半～)

場所：熊本市市民会館

【注意事項】

- ・会場は市民会館です。熊本城ホールではありません。
 - ・受付は9時半から自車で行かれる方は近隣の駐車場は混むことが予想されるためご注意ください
 - ・バス利用の方は8時に葉山葬祭すみれホールを出発します。10分前には集合してください。車は線路側のあずまや近辺に停めてください。
 - ・人吉ナイトは焼肉なべしまで18時から
- 今後の例会について
- ・4/25 例会取りやめ(地区大会)
 - ・5/2 休会
 - ・5/9 ロータリーの友の紹介、地区研修・協議会報告(後半)

出席率報告

委員長 吉野孝司

現 会 員 数	52名	出席免除会員数	0名
出席義務会員数	52名	本日の出席率 57.69%	
欠 席 者 数	22名		
出 席 者 数	30名		
免除会員出席数	0名		

【職業奉仕委員会】

2024～2025年度

優 良 職 員 表 彰 式

進行 大山善生委員

ただいまより、職業奉仕に関する表彰の時間とさせていただきます。

本来であれば、本年度の職業奉仕委員会・戸高委員長よりご挨拶申し上げる予定でしたが、本日はご都合によりご欠席となりましたため、私が代わりまして、皆さまにご挨拶をさせていただきます。

本日は、各事業所よりご推薦をいただいた特に優秀な職員の皆様をお迎えしております。

皆様は、日頃より職場の中核を担い、大変ご活躍されていると伺っております。このような形で、日々の努力が評価され、表彰されることは大変意義深く、事業所の発展はもとより、地域全体の活性化にもつながるものと確信しております。今後とも、さらなるご活躍を心よりお祈り申し上げます。

◇優良職員7名紹介 表彰状・記念品贈呈

織月酒造株式会社 甲斐明美様

職種;製品部員 勤続年数;11年

推薦者;堤 正博会員

平成26年入社以来、製品部員としていかに能力を発揮し、こだわりの製品づくり等に取り組んでいる。協調性を重んじ、誠実、勤勉で前向きな姿勢は大いに評価できるもので、能力、資質、態度等からして優良職員として十分に値するものです。

株式会社岩井工務店 山下勝広様

職種;棟梁 勤続年数;28年

推薦者;岩井和彦会員

入社以来真面目に努め、技術に優れていて、なくてはならない人材である。若い人の面倒をよく見て、指導に力を尽くし、大きく貢献している。

株式会社岩井工務店 山口亮一様

職種;棟梁 勤続年数;27年

推薦者;岩井和彦会員

長年にわたり真面目に努め、技術に優れていて、なくてはならない人材である。まず健康であること、若い人の面倒をよく見て、指導に力を尽くし、大きく貢献している。

合資会社緑屋本店 堀内文彦様

職種;営業 勤続年数;28年

推薦者;青木一幸会員

28年間の長きにわたり、個人から業務店や病院など、幅広い顧客に真摯な姿勢で営業配送業務に従事した。顧客の信頼も厚く、今後も当社の主力営業マンとして活躍してくれるものと期待している。

岩下兄弟株式会社モノコパレス青井店 西村直樹様

職種;店長 勤続年数;30年

推薦者;岩下幸司会員

同氏は、店長に就任以来、永年にわたり円滑な店舗

運營業務に従事し、強い責任感を持って社業発展に貢献されてられました。職場ではリーダーシップを発揮し、社員の教育指導に尽力し育成に大きく貢献している。これからも会社の為に大きく活躍をしてくれることを期待し、ここに推薦いたします。

岩下兄弟株式会社銀馬車パレス多良木店 舟守美貴様
職種；一般社員 勤続年数；30年8ヶ月
推薦者；岩下幸司会員

同氏は、入社以来、永年にわたりホール業務に従事し、強い責任感を持って社業発展に貢献されてられました。勤務態度は非常にまじめで、仕事に常に前向きに取り組み、同僚、後輩からの人望も厚く社員の模範となり、表彰に値する人物でありますので、ここに推薦いたします。

岩下兄弟株式会社銀馬車あさぎり店 溝口寿夫様
職種；一般社員 勤続年数；31年9ヶ月
推薦者；岩下幸司会員

同氏は、入社以来、永年にわたりホール業務に従事し、強い責任感を持って社業発展に貢献されてられました。勤務態度は非常にまじめで、仕事に常に前向きに取り組み、同僚、後輩からの人望も厚く社員の模範となり、表彰に値する人物でありますので、ここに推薦いたします。



◇謝辞

岩下兄弟株式会社

モナコパレス青井店 西村直樹様

僭越ながら、代表してお礼の言葉を申し上げます。
このたびは、歴史と伝統のある人吉ロータリークラブ様より、このような名誉ある表彰と記念品を賜り、心より御礼申し上げます。

私は、大学卒業後の平成7年に岩下兄弟株式会社へ入社し、早いもので30年の歳月が流れました。現在は、モナコパレス青井本店の店長として日々業務に励んでおります。これまで続けてこられたのは、ひとえに先輩方のご指導をはじめ、仲間や家族の支えがあったからこそと深く感謝しております。この場をお借りして、改めて厚く御礼申し上げます。

今後も職責を全うし、今回の受賞に恥じぬよう、日々自己研鑽に努め、さらに成長してまいりたいと存じます。

最後になりますが、人吉ロータリークラブ様のますますのご発展と、本日ご臨席の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、簡単ではございますが、お礼の言葉とさせていただきます。
本日は、誠にありがとうございました。

【社会奉仕委員会】

委員長 竹長一幸

第8回

人吉R Cチャレンジカップ陸上競技大会報告



ご報告にだいぶ日にちが開いてしまいましたが、3月15日に行われました、チャレンジカップ陸上競技大会の報告をさせていただきます。もともとは昨年11月に開催を予定していたのですが、台風の影響でやむを得ず中止となりました。そこで、その代替の大会として、今年の3月15日に改めて実施することになりました。大会の2週間ほど前から毎日天気予報に一喜一憂して当日を迎えました。しかしながら、願いもむなしく無常の雨となってしまう、やむを得ず体育館での開催へと変更いたしました。大会史上初めて体育館での開催という事で、要領を得ないまま手探りで準備を始めました。



- ・受付の様子です。体育館入口の横に長机を置いて受付を行いました。
- ・9時30分から予定通り開会式を行いました。司会進行は小笠原会員が担当し、私の方で開会宣言を行いました。
- ・ソングリーダーはSAAの小川会員です。今回は陸上競技協会ではなくロータリーでの参加で、しかもSAAという役割もあって、ソングリーダーをお願いすることになりました。





・岩井会長の挨拶、続いて一期崎ガバナー補佐よりご挨拶をいただきました。



・選手宣誓は多良木学園の赤星龍生君とストレングスの堤恭弥君が行いました。
・人吉陸協の堀野さんの指導で準備体操を行い、競技に入って行きました。



・1つ目の競技は立ち幅跳びです。これは体育館でも問題なく出来ると思っていましたが、そのまま体育館の床の上だと着地の時に転んで危ないという事で、急きょ隣の武道場からマットを借りてきてマットの上で行いました。

・2つ目の競技は、ソフトボール投げの替わりに行った「ポッチャ」投げです。ポッチャと言うのはソフトボール大の大きさで、やや重さがあり柔らかいボールです。このボールを下手投げで投げて、ノーバウンドで落ちたところまでを計測しました。

・3つ目の競技は50m走です。体育館の長さが45mしかないので実際走れたのは35mくらいになったかと思ひます。

・4つ目の競技は100m走です。三角コーンを回って折り返しで行いました。
・5つ目の競技は1500mです。体育館の端を10周回ってもらいました。多分1200mくらいになったかと思ひます。どの競技も、やってみると意外にスムーズに来たのではないかと思います。



・競技終了後、表彰式と閉会式を行いました。司会進行は小笠原会員と新堀会員が担当しました。
・表彰式の様子です。1人1人にメダルと賞状を渡しました。中には感動して抱き合う子供もいました。
・多良木RCの成松会長に講評をしていただきました。
・私の方で閉会宣言を行いました。
・最後に全員で記念撮影を行い終了となりました。

今回が初めての体育館での開催となり、当初はうまく運営できるか不安もありました。しかし、いざ終わってみると、コンパクトながらも一体感があり、室内での大会も決して悪くないと感じました。参加された皆様はいかがだったでしょうか？

最後になりますが、皆様のご協力のもと、今年度の「チャレンジカップ陸上競技大会」を無事に開催できましたこと、心より感謝申し上げます。ご協力、誠にありがとうございました。

【次年度】

2025～2026年度

地区研修・協議会報告（前半）

日時:2025年4月6日(日)

場所:熊本城ホール

幹事部会

次年度幹事

春木 顕



報告の前に、まずは感想から。

入会以来初めての地区行事への参加でした。大分までのバス車内では先輩ロータリアンから様々なお話を聞くことができました。

大分ではガバナーエレクト主催のエレクトナイト。様々な方々との交流を深めることができました。その後の人吉ナイトでは新堀会員に探していただいたお店で楽しく美味しい時間を過ごすことができました。

ここからは幹事部会の報告です。

私のように初めての幹事という方ばかりではなく、複数回経験した方も多くありました。当然、初めての者とこれまでの知見がある方とは、見ているもの考えているものは違いました。それを聞くことで、役割の大きさに気づかされました。

研修では、幹事として何をしたいのかという自覚への問いかけ、そしてマイロータリーの活用についてでした。

幹事として、マイロータリーを活用し活動の見える化をはかりながら、会長が作りたいクラブの姿を共有しその実現に向けて取り組むたいと思いました。これまで以上に「つながる」意識を持ちたいと思います。

管理運営部会

次年度クラブ管理運営

委員長 竹長一幸

管理運営部門の研修内容を報告します。管理運営部門の部門長は人吉中央の村田さんで、管理運営委員会の副委員長が伊久美幹事という事で、見慣れた顔を見ながらリラックスして研修を受けることが出来ました。

藤田年度の管理運営部門のテーマは、「会員一人一人の顔を思い浮かべて ～心をつなぐ・きずなの強化～」として取り組むという事でした。

活動方針としては、

- ①地区戦略計画およびDEIに基づき、クラブ運営をサポートする。
- ②クラブ戦略計画の立案をサポートする。
- ③出前セミナーの為の部門委員のスキルを強化する。
- ④3年に1度の規定審議会の報告およびクラブ細則への反映方法等をサポートする。

この4つの項目について主に重点を置き活動するそうです。

次に、出前セミナーの活用について説明がありました。卓話のメニューは4タイトルあります。

- ①規定審議会、定款の理解と細則の変更について
- ②MY ROTARYの登録と活用方法について
- ③戦略計画の立案について
- ④会員のオリエンテーションについて

どの卓話も30分程度の所要時間となっており、例会時の卓話に活用して欲しいという事でした。

研修の後半はテーブルごとに分かれてディスカッション形式で意見交換を行いました。その中で、MY ROTARYについての話題がありました。各クラブより活用方法や登録状況などの発表があり、当クラブは登録率38.46%でディスカッションをした9クラブの中で下から2番目でした。中には100%のクラブもあって色々と参考になる話も聞けました。

藤田年度の地区目標はMY ROTARYの登録率75%を目指すという事ですので、現状ではだいぶ足りませんが、少しずつ登録率を上げて行きたいと思っていますので、皆さんご協力をお願いします。

米山記念奨学部会

次年度米山記念奨学

委員長代理 井手富浩



米山記念奨学会は、1967年に財団認可設立され、以来58年目を迎え、これまでに133の国と地域から、24,133人(2024年7月現在)の奨学生を支援し、規模と実績ともに民間最大級の国際奨学事業となっております。また、この

事業は日本のRC独自の取組ではありますが、RIからも推奨、認可されており、その最大の特長、神髄とも言えるのが、「世話クラブ・カウンセラー制度」です。奨学生一人ひとりに、地域のRCから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中から、カウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、日本での生活が心豊かなものになるよう配慮されています。

さらにこの事業の使命とは、奨学生が将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって、国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材となることです。これは、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものであり、特に近年は、その奨学生としての期間より、その後のフォロー（例えば学友制度等）継続的な信頼関係の維持発展に力点をおくように要請されて来ております。その様な流れの中、世界各国に（中国にも）学友会が発足し、その学友会が、日本人留学生向けの奨学金制度をつくりあげた例もあります。奨学会の使命に合致したすばらしい成果だと思います。

しかしながら、この事業を推進して行く上で、様々な課題も発生している様です。ロータリアンとして、寄付金は大事だと思います。普通寄付金、特別寄付金とありますが、特に特別寄付金に多大なご協力を御願ひ致します。

また当事業の神髄ともいえます「世話クラブ・カウンセラー制度」においては、世話クラブに過不足が生じており、多くのクラブに手を上げて頂きたい。（受け入れ人数の複数化も）さらには、カウンセラーにおいては近年はハラスメント（相手が不快と思ったらハラスメント「そんなつもりはない」は通じません）の問題も発生しておりカウンセラーの複数化や「～ちゃん」や「～君」等性別を特定する呼び方は注意する事等々、制約的なことが増えて来ておりますが、今後も米山記念奨学会への会員の皆様方の御理解と御協力を願ひして、報告とさせていただきます。



次年度委員長を務めさせていただきます、北です。今回、公共イメージ部門に参加いたしました。

次年度の地区公共イメージ活動方針のひとつに、「オールドメディアとニューメディアの併用活用」が掲げられました。これは、従来の新聞・テレビ・ラジオといった“オールドメディア”に加え、SNSなどの“ニューメディア”も活用し、幅広い世代に向けて情報発信を行うという方針です。ただし、「オールドメディア」という表現については、公共イメージという観点からやや不適切な印象を受けました。私自身、これまでの活動を通じて、新聞などでの掲載を通じて、地域への認知度向上に努めてまいりました。次年度においても、引き続きオールドメディアを積極的に活用しながら、より効果的な広報活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



社会奉仕部会では、活動方針について以下の二点の発表、そして出前セミナーということで、進行は新堀純子副委員長が務められました。

1. 奉仕活動の事例紹介

「たきお子ども食堂」との連携による奉仕活動事例が紹介されました。内容の詳細は後日改めて発表する機会があればと思っております。今回の取り組みを通じて、地域の子どもたちとの繋がりや、子ども食堂の活動への支援が実現されたことが大きな成果であったとの報告でした。

具体的な活動内容としては、子どもたちと共に参加するボウリング大会を開催。竹馬カップを一緒に作る。などが挙げられました。

2. RCC（ロータリー地域社会共同体）について、RCCに関する取り組みも紹介されました。

現在、大分県では679のNPOが活動しており、NPOが抱える「困りごと」を支援する活動に取り組んでいる、とのことでした。一方で、熊本県内には現時点でRCCの活動は確認されていません。

現在、大分城西ロータリークラブおよび湯布院ロータリークラブの2クラブがRCCを導入・実施しております。次年度にはその数を4クラブに増やすことを目標としているとの報告がありました。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

- ・**岩井会長** 優良職員表彰を受賞された皆様、誠にありがとうございました。当社の2名の社員も表彰いただき感謝申し上げます。
- ・**堤会員** 本日、我が社の甲斐さんを優良職員として表彰いただき、ありがとうございました。
- ・**大山会員** 本日、優良職員表彰を受けられました7名の皆様、誠にありがとうございました。今後ともロータリークラブ活動にご理解いただき、それぞれの職務に励んで頂けると幸いです。

〈人吉RC奨学基金〉

- ・**伊久美会員** 優良職員表彰で表彰された皆さんおめでとうございます。今後の益々の御活躍を祈念致します。
- ・**春木会員** 優良職員表彰の皆様、これまでの勤続おつかれ様でした。これからもお身体を大切にされながら職務に励まれてください。ますますのご活躍を念じております。チャレンジカップ報告もありがとうございました。

点 鐘 岩井和彦 会長